



1000万袋以上のうち、
 2012年=71、13年=28、14年=0。
 3年を経て福島のコメからは、
 国基準以上のセシウムは検出されなくなった。
 普通の除染のように土を取り除くと、
 田んぼから栄養も奪われる。
 だから、セシウムの多い表土を掘り起こし、
 稲が吸い込まない下の方に埋め返す、
 そんな地道な作業のくり返しだ。
 福島 of 農民の努力と厳格な検査の結果、

コメの安全性に三浦は自信がある。
 しかし、「食べてほしい」とは言わない。
 「安全」の押しつけと反発する心も分かるから。
 ただただ安全なコメをつくり、測り続ける。
 売れないのは国と東電の責任だから、
 「食べる」「食べない」で国民が分裂してはダメ。
 売れないことの賠償は国・東電に求める。
 長い闘いだから楽しくやりたい。
 三浦のまわりには笑顔と笑い声があふれる。
 農民・三浦の愉快的な闘いの記録。

A5判 144ページ

本体 1400円+税

2月下旬刊行へ!

福島のおコメは安全ですが、 食べてくれなくて結構です。

——三浦広志の愉快的な闘い

かたやまいずみ / 著

かもがわ出版

〒602-8119 京都市上京区堀川通出水西入
 TEL 075-432-2868 FAX 075-432-2869

http://www.kamogawa.co.jp
 info@kamogawa.co.jp

きりとり線

注文書	部数 冊	条件 新刊委託	京都・かもがわ出版 (FAX 075-432-2869)	本体 一四〇〇円+税 〈定価〉
			福島のおコメは安全ですが、 食べてくれなくて結構です。 三浦広志の愉快的な闘い かたやまいずみ / 著	
			ISBN978-4-7803-0753-5 C0036 ¥1400 + 税	